

入院の対象となる状態

疾患	発症から入院	入院期間
脳血管疾患	2ヶ月以内	150日以内
脊髄損傷		
頭部外傷		
クモ膜下出血シャント術後		
脳腫瘍		
脳炎		
急性脳症		
脊髄炎		
多発性神経炎		
多発性硬化症		
腕神経叢損傷等（いずれも発症又は手術後）	180日以内	
義肢装着訓練を要する状態		
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害	2ヶ月以内	90日以内
重度の頸髄損傷・頭部外傷を含む多部位外傷		
大腿骨・骨盤・脊椎・股関節、又は膝関節		
2肢以上の多発骨折（発症又は手術後）	1ヶ月以内	60日以内
外科手術または肺炎等の治療時の安静による廃用症候群（手術後または発症後）		
大腿骨・骨盤・脊椎・股関節・膝関節の神経、筋、靭帯損傷後	1ヶ月以内	60日以内

回復期リハビリテーション Q&A

Q1：どんな時でも入院できますか？

A1：回復期リハビリテーション病棟は入院する条件が決められています。まずはご相談ください。

Q2：回復期リハビリテーション病棟退院後はどのように療養するのでしょうか？

A2：ご病状に合わせてご自宅への復帰ができるように必要な準備を援助させていただきます。

Q3：年齢の制限はありますか？

A3：年齢の制限はありません。

お申し込み・手続きの方法

●まずはご相談ください。

ご相談窓口のご案内
 医療法人鶴林会 桂林病院
 回復期リハビリテーション病棟
 電話：0973（22）1231
 FAX：0973（22）0194
 ホームページ：http://keirin-hosp.com
 電子メール：keirin@keirin-hosp.com

当院では随時入院相談に応じております。
 電話でご相談される方で、ご希望の方は当病棟のパンフレット、案内等をご郵送いたします。
 来院していただく方には、病棟内をご案内させていただきます。

回復期リハビリテーション病棟のご案内

回復期リハビリテーション病棟とは

回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患または大腿骨頸部骨折などの急性期医療を終えた患者様に対して、集中的にリハビリテーションを行うことによって、早期の在宅復帰・社会復帰を目指す為に患者様やご家族の視点に立った、心のこもった医療・リハビリテーションで、日常生活への復帰をサポートいたします。



医療法人鶴林会 桂林病院

大分県日田市城町1丁目2番61号
 電話：0973（22）1231
 FAX：0973（22）0194
 ホームページ：http://keirin-hosp.com
 電子メール：keirin@keirin-hosp.com

アクセス： ■日田バス停城内豆田入口から徒歩3分
 ■日田駅から車で7分
 ■日田市役所から徒歩10分

心のこもったリハビリテーションで、充実した日常生活への復帰をサポート

入院から退院するまで

入院の準備

- 急性期病院などからご紹介、又はご家族様からお申し込み頂きご入院していただきます。まずメディカルチェック（全身評価）を行います。

リハビリ計画・リハビリ実施

- 医師の指示のもと、患者さまに適したリハビリ計画を立て、リハビリ訓練を開始いたします。

検討会（カンファレンス）

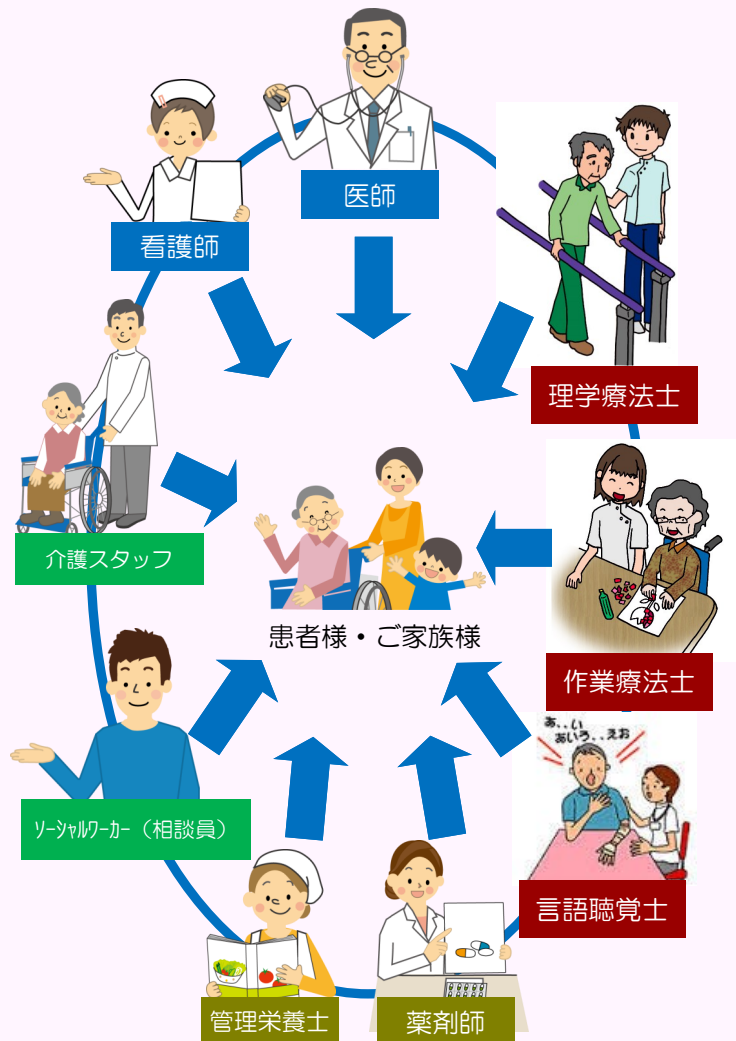
- 患者さまに関わるスタッフが集まり、患者さまの状態、訓練の進み具合を報告し、問題点について話し合いを持ち、そして今後の治療・訓練・方針について検討します。

退院準備 ~ 退院

- 在宅での生活がスムーズに行えるように、家屋調査・介護サービスの準備や家族指導をスタッフ全員でおこなっていきます。

チーム医療で効果的に支援

医師を中心とした専門スタッフが患者様に対して包括的治療を行い、機能回復を支援いたします。



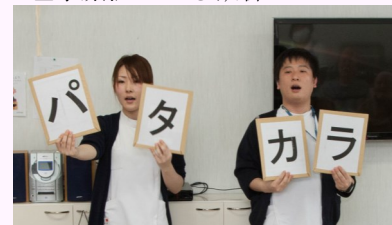
専門スタッフによるサポート



理学療法による訓練



作業療法による訓練



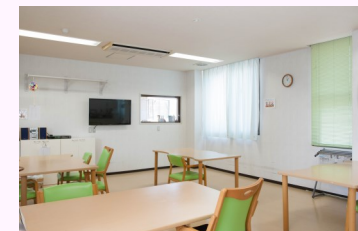
食堂での口腔体操



言語聴覚療法による訓練



ロボットスーツHALを利用した訓練風景



食堂・談話室兼ADL訓練室



リハビリテーションルーム